

報道関係各位

「カインズ・オフショア・ディベロップメントセンター」立ち上げ デジタル開発をスピードアップ 世界に通用するエンジニアの育成へ

株式会社カインズ(本社:埼玉県本庄市、代表取締役社長 CEO:高家 正行、以下 カインズ)はこのたび、インド最大のITサービス企業であるタタコンサルタンシーサービシズ(TCS)とのパートナーシップに基づき、日本のホームセンター業界初となる「カインズ・オフショア・ディベロップメントセンター」を立ち上げ、2021年9月より本格的な稼働を開始したことをお知らせします。

海外のエンジニアと当社のエンジニアがひとつのチームとなって、迅速かつ柔軟にお客様のニーズに応じたデジタルサービスを開発してまいります。

当社は、2019年以降を“第3の創業”と位置づけ、「IT小売企業」としての新しい価値創造を目指しています。

企業変革のカギとなるデジタル戦略を進める上で重要となるのは、IT人材です。当社ではIT人材の採用を積極的に進めるため、東京・表参道の新拠点「CAINZ INNOVATION HUB」の開設やエンジニアの働き方に合わせた勤務体系を取り入れた子会社の設立など、働きやすい環境を整備してきました。それにより、現在のデジタル戦略本部は約180名体制、かつ、内製化でアジャイル開発を進めることで、多数のプロダクトの開発やリリース、アーキテクチャ改革など一定の成果を出しています。

今後もお客様の購買行動の変化やニーズに合わせたサービスを提供し続けるためには、より一層開発スピードを向上させる必要があります。そこで、TCSとのパートナーシップに基づき、このたび、オフショア開発拠点としては日本のホームセンター業界で初めてとなる「カインズ・オフショア・ディベロップメントセンター」を立ち上げました。これは、TCSが擁するグローバルのリソースやケイパビリティを活用したもので、一般的なオフショア開発とは異なり、当社側がリーダーシップを持って、TCS所属の当社専任のエンジニアとひとつのチームとして開発を進めます。

当社のエンジニアにとっても、海外のエンジニアと一緒に開発することはスキルアップやノウハウの蓄積につながり、世界で通用するエンジニアへの成長も期待できます。

2025年2月期には、デジタル戦略本部を430名体制(うち、オフショア人材130名を含む)とする予定です。

【タタコンサルタンシーサービシズ(TCS) 概要】

会社名 : Tata Consultancy Services Limited. (www.tcs.com)

本社所在地 : インド・ムンバイ

代表者 : Rajesh Gopinathan(ラジェシュ・ゴピナタン)

従業員数 : 509,058名

従業員国籍数 : 155カ国

【カインズ 概要】

会社名 : 株式会社カインズ (<http://www.cainz.co.jp/>)

本社所在地 : 埼玉県本庄市早稲田の杜1-2-1

代表者 : 代表取締役会長 土屋裕雅

代表取締役社長 CEO 高家正行

事業内容 : ホームセンターチェーンの経営